

# 「富勢東小学校地域応援団」始動！

～地域と学校、保護者をつなぎます～

協力：富勢東小学校／富勢東小学校PTA

■千葉県や柏市の教育委員会ではいま、「地域で子どもを育てる」ことをひとつの目標にしています。子どもを保護者（PTA）だけで育てるのには、限界がありますが、**地域の方々とゆるやかにつながることで、より豊かな学びを実現できる**からです。たとえば、地域人材による学習支援、保護者だけでは手が足りない活動のサポート、学校と連携した新しいプロジェクトの推進などです。



■そこで、富勢東小学校地区では、**地域で活動している複数のボランティア団体を横断的につなぎ、子どもたちの学びをサポートする任意団体・富勢東小学校地域応援団**を昨年8月に立ち上げました。すでに、保護者向けのミニ講演会、学校のあいさつ運動への協力、卒業制作のサポート、弁天ほたるプロジェクトの推進などを手掛けています。

■学校の協力のもと、このような活動が始まっていることをぜひ知っておいてください。そして、ご理解とご支援をいただければ幸いです。

■また現在、NPO法人化を準備しています。活動はすべてボランティアでやっておりますので、寄付等にご協力をお願いします。

～あけぼの山にホタルの光を！～

## 「弁天ほたるプロジェクト」にご協力ください



■利根川にはいまでも鮭が遡上してくるし、あけぼの山、布施弁天周辺にはさまざまな野鳥や虫がたくさん棲息していました。ほたるも乱舞していたそうです。ところが、さまざまな理由から、現在では鳥も虫も数を減らしており、ほたるも見られなくなりました。

■そこで富勢東小学校地域応援団では、**あけぼの山農業公園と協力し、水生植物園を舞台にビオトープ整備プロジェクトを始動**しました。水源付近を中心に環境を整備し、外来植物・生物を排除したりして、ほたるが棲める場所にしようとするものです。布施弁天にちなんで、通称を「**弁天ほたるプロジェクト**」としました。

■すでに活動を開始しており、水源付近の枯れ葉や泥を取り除き、水の流れを復活させようとしています。また、学校と協力して、各クラスでほたるの幼虫を育て、水生植物園の水源付近に放流して、ほたるを飛ばす実験にも取り組む予定です。**数年後にはほたるの名所になることを夢見て、活動を続けています。**

■ただ、大きな問題があります。作業量が多いけれども、人手が足りていません。**子どもたちの夢に協力したいと思う方、地元の自然を守ろうと思う方、街の魅力向上に協力しようと思う方、ぜひご協力ください。**



■活動日 毎月最終土曜日 午前10時～（悪天候時は変更あり）■

■場所 水生植物園（Googleマップで検索できます）■

※地域応援団／弁天ほたるプロジェクトに関する件は、下記までお気軽にお問い合わせください。  
メール：chiikiouendan@gmail.com TEL：050-5806-1114（大森）